

授業改善等に関する報告書（2020年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Learning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を探っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2020（前期）教職課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
教職研究 c	清田 夏代	<p>感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであつたため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあつたが、概ね問題はなかつたようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。</p>
教育原理	中村 一哉	<p>今回の授業は、教室の対面授業で活用するPPシートを加工し、オンデマンドの授業にするため、説明スライドを途中に挿み込む形でリメイクした資料を提示しました。ですから、確かに説明が不十分な箇所はあったと思います。</p> <p>また、ご指摘いただいているように、フィードバックが不十分だった点は、大きな反省点だと思っています。</p> <p>この授業は、教育に対する様々な考え方、指導の在り方を学び、自分の問題として教育を考える事がねらいで、最終課題はそのまとめとなるものです。ですから、基本的に知識を問うものではありません。ただし、毎回の資料は、ダウンロードして手元にあるものと理解していました。本来ならば、こちらで印刷し配布するのですが、今回はそれが出来なかつたので、毎回、manabaのコンテンツに資料を貼付していました。最終課題の時に資料が手元にならなかったのは、その点の意思疎通ができていなかつたからですね。今後は、指示の徹底に努めたいと思います。</p> <p>しかし、そのような状況の中でも、よく皆さんは毎回の課題に取り組んで、教育への理解を深めてくれたと思っています。教職課程は、学年を追うごとに理論から実践へと内容が具体化していきます。そうした中で、教育原理で学んだ内容はより深まっていくと思います。今後、この授業が、そのように意味あるものになってくれることを願っています。</p>
教職研究 a	中村 一哉	<p>授業の中でも触れたように、この授業は、アドバンスト科目で、皆さんがワンランク上の自分を求めて臨んだ授業でした。教育時事という複雑で大きなテーマに、毎回、取り組んで、授業準備や双方向での討論など、戸惑いや苦労もあったことでしょう。でも、よく考え、よく発言し、みんなで晴らしい協働的な学びが実現できたと思っています。私も一緒に授業をしていて楽しかったです。ぜひ、この経験を、これからの方々の教職を目指す糧にしてほしいと思っています。</p>
教育実習 A	菅沢 茂	<p>今年度はコロナ禍により、一部オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。対面式授業ではマスク着用による模擬授業でしたが、明るく元気に行うことができました。ご苦労様でした。</p>
教育実習 B	菅沢 茂	<p>今年度はコロナ禍により、一部オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。対面式授業ではマスク着用による模擬授業でしたが、明るく元気に行うことができました。ご苦労様でした。</p>
発達・学習理論	宮脇 郁	<p>動画配信による授業を始めて行ったので、試行錯誤の連続でした。受講生にどの程度伝わるか心配でしたが、ある程度わかりやすかつたようで安心しました（質問7、9）。動画配信は双方向性に欠けるので、毎回の宿題とそのフィードバックを重視していました。そのためか、双方向性についてまずまずの評価を受け（質問8）、また自由記述の回答でも、コメントのフィードバックがよかったですと書いてもらいました。ただし、良い点をコメントするのみでなく、改善すべき点ももっと書くべきだったと反省しました。フィードバックはこれからも重視していきたいです。</p>
教育原理	菅沢 茂	<p>今年度はコロナ禍により、オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。ご苦労様でした。</p>
英語科教育法（2）	津田 ひろみ	<p>アンケートへのご回答、ありがとうございました。 皆さまのご意見を後期の授業に活かしたいと思います。 よろしくお願ひします。</p>
発達・学習理論	宮脇 郁	<p>動画配信による授業を始めて行ったので、試行錯誤の連続でした。受講生にどの程度伝わるか心配でしたが、ある程度わかりやすかつたようで安心しました（質問7、9）。動画配信は双方向性に欠けるので、毎回の宿題とそのフィードバックを重視していました。そのためか、双方向性についてまずまずの評価を受け（質問8）、また自由記述の回答でも、コメントのフィードバックがよかったですと書いてもらいました。ただし、良い点をコメントするのみでなく、改善すべき点ももっと書くべきだったと反省しました。フィードバックはこれからも重視していきたいです。</p>

[2020（前期）教職課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
教育実習A	清田 夏代	<p>感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。</p>
教育制度	清田 夏代	<p>感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。</p>
美術科教育法（2）	中村 一哉	<p>美術科教育法（1）に続いて、指導計画や指導案の作成に至る授業の構想が立てられるようになることが、美術科教育法（2）のねらいです。 本来ならば、対面で行いたい授業でしたが、窓越しの授業のような双方向での距離の離れた授業となってしまったのは残念なことでした。また、通信状況の不具合から十分な参加が出来ない人がいたことも残念なことです。この授業は美術科教育法（4）で行う模擬授業などの実践的な指導力のステップとなるものです。ここで不十分だった部分は、美術科教育法（4）でしっかりと補いたいと思います。皆さんの頑張りに期待したいと思っています。</p>
教育原理	菅沢 茂	<p>今年度はコロナ禍により、オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。ご苦労様でした。</p>
発達・学習理論	前川 真奈美	<p>授業アンケートにご協力くださり誠にありがとうございました。 初めてのオンライン授業ということもありますので、授業準備等に手間取ることも多く、ご迷惑をおかけいたしました。 また、皆さんの反応を文字情報（コメント）でしか得ることができなかつたため、皆さんの理解度に応じて情報を簡略化したり、反対に詳しく補足を入れたりということができず、皆さんに「理解できた」という感覚をもっていただきにくくなってしまったところが多かったように感じています。 アンケートでいただいたご意見をもとに、より理解しやすく興味をもつていただける授業にできるよう努めます。 半期の間、本当にありがとうございました。</p>
発達・学習理論	宮脇 郁	<p>動画配信による授業を始めて行ったので、試行錯誤の連続でした。受講生にどの程度伝わるか心配でしたが、ある程度わかりやすかったようで安心しました（質問7、9）。動画配信は双方向性に欠けるので、毎回の宿題とそのフィードバックを重視していました。そのためか、双方向性についてまずまずの評価を受け（質問8）、また自由記述の回答でも、コメントのフィードバックがよかったですと書いてもらいました。ただし、良い点をコメントするのみではなく、改善すべき点もちゃんと書くべきだったと反省しました。フィードバックはこれからも重視していきたいです。</p>
児童・生徒栄養教育論（1）	白尾 美佳	<p>児童生徒の食育を考える上で、対面での食育が必要ですが、実施が難しく残念でした。後期は一人で45分の授業ができるよう考えていきたいと思います。</p>
教職入門	中村 一哉	<p>今回の授業は、教室の対面授業を想定して作成したPPシートをオンラインで加工し、そこに適宜、説明スライドを挟み込む形で資料を提示しました。従って、1枚1枚のシートに対する説明がなかったので、分かりづらい点があったかもしれません。ただし、内容によっては、スライドの枚数がかなりの量だったので、それはそれで大変だったかもしれません。そうした一方で、スライドから内容を読み取って、主体的な学びに結び付けられたプラスの面を感じています。今後、もう少し、スライドの提示方法を考えてみたいと思います。 ご意見をいただいたように、フィードバックが不十分だった点は、今回の大きな反省点だと思っています。</p> <p>この授業は、教職に対する自分としての意思を強めることがねらいで、よく皆さんは毎回の課題に取り組んで、教職への理解を深めてくれたと思っています。この授業内容は、今後の教職課程の様々な授業の中で繰り返されるものが多く、予習的な要素を含んでいます。ですからぜひ、今後の授業の中で、今回の授業の事を思い出しながら、さらに内容を深めてほしいと思います。皆さんの頑張りに期待しています。</p>
教育原理	清田 夏代	<p>感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。</p>

[2020（前期）教職課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
教育制度	清田 夏代	感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。
教育実習A	清田 夏代, 大野 由喜子	感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。
教育制度	清田 夏代	感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。
教育原理	菅沢 茂	今年度はコロナ禍により、オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。ご苦労様でした。
教育実習A	清田 夏代, 大野 由喜子	感染症対策のため対面授業ができなくなってしまったが、極力通常に近い内容で授業を行いたかったため、双方向授業を行なった。急なことであったため、学生の通信環境等による若干のトラブル等はあったが、概ね問題はなかったようで安心している。今回、双方向授業のためにパワーポイント資料を充実させたことにより、授業の進め方などはむしろ改善されたように感じている。引き続き、授業改善に努めたい。
教育実習A	菅沢 茂	今年度はコロナ禍により、一部オンライン形式の授業となりましたが、皆さん毎回小テストの課題に正対し、テキストをよく読み、よく考えて自分の意見を書き込んでくれました。対面式授業ではマスク着用による模擬授業でしたが、明るく元気に行うことができました。ご苦労様でした。
発達・学習理論	宮脇 郁	動画配信による授業を始めて行ったので、試行錯誤の連続でした。受講生にどの程度伝わるか心配でしたが、ある程度わかりやすかったようで安心しました（質問7、9）。動画配信は双方向性に欠けるので、毎回の宿題とそのフィードバックを重視していました。そのためか、双方向性についてまずまずの評価を受け（質問8）、また自由記述の回答でも、コメントのフィードバックがよかったですと書いてもらいました。ただし、良い点をコメントするのみではなく、改善すべき点ももっと書くべきだったと反省しました。フィードバックはこれからも重視していきたいです。